

第 12 章

Weka Knowledge Flow 演習問題

12.1 演習の目的

Weka の Knowledge Flow インタフェースは、データ読み込み・学習・評価などの部品を組み合わせて機械学習プロセス全体を GUI で組み立てることができるシステムです。本演習では、Knowledge Flow インタフェースの使い方を習得することを通じて、機械学習のプロセス全体を把握することを目標とします。

実践演習 12-1

教科書 2.2 節から 2.5 節の指示に従って、iris データを k-NN 法で識別するプロセス全体を組み立てよ。

実践演習 12-2

実践演習 12-1 の Knowledge Flow に主成分分析を行う要素を追加し、2 次元特徴空間に変換せよ。

実践演習 12-3

実践演習 12-2 の Knowledge Flow に、SMO やニューラルネットワークを用いた識別を行う Flow を追加せよ。